



夕方お散歩 ウォーキング

場所:休暇村竹野海岸周辺
近畿自然歩道

日時:平成25年4月21日(日)



開会挨拶

参加者の自己紹介の後、アクティブレンジャーが山陰海岸国立公園の解説と今回の観察会を行うに当たっての注意事項等を説明しました。

今回の観察会には14名の方にご参加頂きました。

観察会開始

今回の観察会では野に咲く花を中心に観察を行いました。

見られた花はヤブツバキ(藪椿)、キランソウ(金瘡子草)、トキワイカリソウ(常盤碇草)、ハマダイコン(浜大根)などなど。



草木を眼で楽しむだけでなく、それ以外の感覚を使って楽しむ事も大切です。

葉や茎の手触りを確かめたり、花の香りを楽しんだりと五感を使って自然歩道を散策しました。



風景と岩石を観察

その後展望台まで移動し、山陰海岸国立公園特有の岩石と海岸風景を観察しました。
小浦湾にあるというハート型の岩石を探している方がたくさんいらっしゃいました。

最後に休暇村のロビーまで戻り、アンケートに記入をして頂き、まとめを行いました。

今年の7月15日には指定から50周年を迎える山陰海岸国立公園。
植物はもちろん風景や地形、地質の観察にもとても良い場所です。
皆さんもぜひ一度お越し下さい。



参加された皆さんの感想

誰でもわかりやすく解説して頂いてありがとうございます。

花の名前が大変参考になりました。

地元の方が少ないことが残念。また楽しいことをよろしく。

有料でも良いので今度は2~3時間の観察会に参加したい。ありがとうございました。



主催	近畿地方環境事務所
参加者	14名